

本計画では、前中期経営計画（平成28年度～令和2年度）において設定した基本理念と基本目標を引き継いだ上で、昨今の社会情勢や自然災害、SDGs[※]の理念などを踏まえ、事業の推進に取り組んでまいります。

1 基本理念 ー目指す方向性ー

本計画では、成熟型社会にふさわしい持続可能なライフラインとしての使命を果たし、お客様の豊かな暮らしと活力を支えるとともに、より安全でおいしい水づくりを推進していくため、計画の幹となる基本理念を次のとおりとします。

<基本理念>

いつでも、安全でおいしい水を安定して供給し、お客様が安心し、信頼を寄せる水道

2 基本目標 ー目指す姿ー

上に掲げた「基本理念」の実現に向けて、直面している経営課題に対処していくため、県営水道の目指す姿を基本目標として次のとおりとします。

I 「強靱」な水道の構築

激甚化・多様化する災害に備え、水道施設の計画的な更新・災害対策と危機管理体制の強化を進める

II 「安全」な水の供給

水源水質に対応した的確な浄水処理により、安全でおいしい水をお届けする

III お客様からの「信頼」の確保

お客様の理解のもと、地球環境にも配慮し、将来を見据えた健全な事業運営を行う

